

市民病院だより

B型肝炎・C型肝炎について

肝炎コーディネーター

平義佐知子
ひらぎ

岩永 美紀

「いかんばい肝」という、はなわさんのCMを目にしたことはありますか。佐賀県健康増進課と佐賀大学によるもので、肝炎ウイルス検査を受けてもらうよう呼びかけています。

佐賀県は肝臓がんによる死亡率が全国1位です。まだ検査を受けていない人が多く、血液検査を受けることで早期発見、早期治療ができます。

肝炎とは

肝炎を引き起こす原因として、薬剤、アルコール、アレルギー、中毒、ウイルスなどがあります。日本では肝炎の原因の約8割がウイルスと言われています。

症状としては、食欲がない、体のだるさ、吐き気、嘔吐、黄疸などがあります。

B型肝炎とは

HBV（B型肝炎ウイルス）が血液や体液を介して感染します。感染経路は母子感染、輸血、臓器移植、注射器の使いまわし、性交渉、刺青やピアスなどの器具消毒の不徹底などがあります。現在では母子感染はほぼなくなり、感染防止対策がとられています。放置すれば無症状のまま肝臓がんを発症する可能性があります。

C型肝炎とは

HCV（C型肝炎ウイルス）が血液を介して感染します。感染経路はB型肝炎と同様です。放置すれば肝炎や肝硬変、肝臓がんへ進行する可能性があります。

肝炎ウイルス検査

B型・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかは血液検査で分かります。

市町の健康診断、職場での健康診断、指定医療機関、保健福祉事務所で検査することが出来ます。また、予防目的で妊婦健診時や手術前のスクリーニング検査、献血時に受けることになります。

肝炎ウイルス検査を受けるだけでなく、陽性（+）となった場合には必ず精密検査を受けるようにしましょう。

肝炎コーディネーター

肝炎ウイルス検査の受検勧奨や正しい知識の情報提供、イベントなどでの普及活動、相談対応などを行っています。

当院では肝炎コーディネーターが23人いて、看護師、保健師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、事務職員などの多職種間で連携を取りながら患者さんを支援しています。

以前のようなインターフェロン治療などのつらいイメージがあると思いますが、最近では飲み薬での治療ができるようになりました。また、治療には助成があり、自己負担が軽減されます。

当院でも肝炎ウイルス検査を行っており、また肝臓外来を毎週火曜日と木曜日の午前中に診療を行っています。気になる人はまず相談されてみてはいかがでしょうか。



◆肝臓外来

火・木曜日 午前中

お知らせ

4月より婦人科診療が拡充しました。

毎週月～金曜日の午前・午後診療を行っています。

【問合せ】小城市民病院 ☎ 73・2161 ホームページ・アドレス <http://www.city.ogi.lg.jp/hospital/>